

総合病院 中津川市民病院 を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までお問い合わせ下さい。

研究課題名 (承認番号)	大腸ESDを施行された後期高齢者の予後の検討 2025-0133
当院の研究責任者 (所属)	安江 優 中津川市民病院 診療部 消化器内科
他の研究機関および 各施設の研究責任者	無し
本研究の目的	内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD) を施行された高齢者の予後を84歳未満と85歳以上に分け比較し、さらに予後に影響を与える因子を検討する。
調査データ 該当期間	2018年8月 から 2020年2月 までの情報を調査対象とする。
対象	●対象となる患者さま 内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD) を施行された高齢者68例
(使用する試料等)	●利用する情報 患者の年齢、性別、身長、体重、パフォーマンスステータス、抗血栓 役内服の有無、併存疾患、病変の部位・形態、治療施行日、処置時 間、病変径、病理所見、治療後の合併症の有無、2024年12月時点での 生存の有無。
試料／情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	無し
個人情報の取り扱い	
本研究の資金源 (利益相反)	利益相反無し
お問い合わせ先	総合病院 中津川市民病院 消化器内科 担当者：安江 優
備 考	